

日時・場所	令和7年2月10日(月)9時00分～ 庁議室
出席者	櫻本市長、北脇教育長、北脇協会事務局長、布施政策調整部長、川尻総務部長、中塚市民部長、井出健康福祉部長、井狩健康福祉部政策監、駒井健康福祉部政策監、岡崎都市建設部長、西村環境経済部長、田中教育委員会部長、飯田上下水道事業所長、事務局

1. 開会

【市長挨拶】

- ・全国的な大雪の被害等が報道されているところだが、現時点では市内で大きな混乱は報告されていない。
- ・5日は総合教育会議に出席した。小中学校のプールの授業のあり方について特に議論があった。これまで継続してきた事業であっても、立ち返って議論を尽くすことは重要だと思うので、教育分野に限らず、様々な分野で投げかけをしていきたいと考えている。
- ・6日は守山野洲医師会の認知症医療福祉連携のケーススタディの勉強会に出席した。認知症になった方への対応について議論し、認知症の予防に関する取組みはもとより、認知症になった方もそうでない方と同様の生活ができるようなまちづくりが必要であると感じた。
- ・7日は市民病院整備事業等審議会において、再検証の結果を審議いただいた。事業費に関するご意見については特になかったが、医師確保についてのご意見が多数あった。医師確保については簡単に解消できる課題ではないが、病院長、病院事業管理者を中心に引き続き解消に向けて検討を進めていただきたい。
- ・8日は観光物産協会のバスツアーに参加した。市外の方の参加も多数あったので、本市のPRになったと感じている。ツアーの工程の中で歴史民俗博物館に対応いただくなど、関係者の皆さまには感謝申し上げます。
- ・9日はプライベートで奈良県の天理駅前を見学した。寒い中だったが子どもが多く、シンプルな遊具に特に人気が集まっていた印象である。授乳室等の乳幼児向けの設備はきちんと整備されており、子育て世代に来てもらいやすいポイントとして、野洲駅前整備の参考としたい。

2. 議題

【報告事項】

①政策提案型事業(令和7年度新規)の取り下げについて

政策提案型事業(令和7年度新規)として条件付き採用した「旧中主ふれあいセンターを活用した介護サービス事業所等の整備」について、所管部署から取り下げの申し出があり、政策提案型事業審査委員会設置規程第2条第2号に基づき、政策提案型事業審査委員会にて協議を行い、受理することとしたので報告する。

<意見>

旧中主ふれあいセンターでは既に事業者が介護サービスを運営している中、老朽化に伴う雨

漏れ等の課題は喫緊である。単なる問題の先送りとならないよう留意されたい。

<共有>

旧中主ふれあいセンターについては介護施設だけでなく子どもを含めた複合施設を検討していたことから、さぎなみホールの方向性を踏まえた総合的な構想の策定を優先して進めていく考えである。

②令和7年第2回野洲市議会定例会提出議案(案)について

令和7年第2回野洲市議会定例会に新年度予算10件、補正予算5件、条例制定・改廃17件、その他2件、人事案件3件を提出する。

→特に意見・議論等はなかった。

③委任専決処分等の報告について

コミュニティセンターきたの大規模改修(建築主体)工事に係る工事請負契約の変更を、委任専決処分として報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

④令和7年4月1日付 人事異動方針について

令和7年4月1日付人事異動方針について報告する。

<意見>

- ・人事・組織は長の専権事項ではあるが、庁議において報告事項とする扱いは如何か。
- ・財政緊縮を図っていかなければならない中、企画調整課から「(仮称)やす未来創造課」を分かつ改編は如何か。企画と総合調整とを一体で進めていくという今までの形の方が妥当だと思う。
- ・企画調整課から「(仮称)やす未来創造課」を特出しすると、「財政課」も所管していることで、政策調整部内で自己矛盾が起きるのではないか。
- ・協働推進課と危機管理課を統合することで、注力しなければならない市民協働の仕事が薄まってしまわないかと懸念する。
- ・「商工観光課」の名称変更により、外部から見たとき本市の観光を担う部署が判然としなくなる。「商工観光労政課」等、課名で業務の内容がわかるようにした方がよいのではないか。

<共有>

- ・現在の企画調整課については、野洲駅南口周辺の整備やさぎなみホールのリノベーション等の特定プロジェクトと、従来のルーティーン的な業務が混在しており、特定プロジェクトを担う部署を「(仮称)やす未来創造課」として切り離すことで、できるだけ早く方向性を示せるよう、事業を進めることが目的である。所属は政策調整部となるので、財政課と連携を図り財政面も考慮しながら進めていきたいと考えている。
- ・「(仮称)やす未来創造課」については、文化ホールの整備や市民病院跡地の活用方針も含めた野洲駅前の全体構想の見直し、総合調整課では総合計画の見直しといった業務も担う予定

である。

- ・広報秘書課については、広報広聴機能の充実という観点から、シティプロモーション係を新設する。
- ・個人版と企業版ふるさと納税の事業はいずれも、「(仮称)地域経済振興課」に移管する。
- ・市民協働や自治については部局横断的な事項であり、組織改編というよりも別で議論できる機会を設ける必要があると考える。市民協働室のあり方の見直しも含め、総合的に検討していく必要があると考えている。
- ・「商工観光課」については、観光、商工、労政の各分野を包括的に担うという意味で、「(仮称)地域経済振興課」に名称変更するものである。

⑤野洲市交通安全対策会議条例及び野洲市都市計画審議会条例の一部を改正する条例について

組織機構の再編に伴い、課名に変更が生じるため所要の改正を行う。

<共有>

課名の変更に伴う条例改正について、今後、一括条例を制定することで改正できないか検討中。

⑥大津湖南幹線の開通式について

大津湖南幹線(県道近江八幡守山線)の守山野洲区間が、3月29日(土)14時に供用(開通)される予定で、この開通に伴い記念式典を開催するので報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

⑦介護施設整備のための市有地の活用について

第9期野洲市介護保険事業計画(令和6～8年度)に基づく施設整備について、2回の公募の結果、応募がなく、不調となった原因を踏まえ、今後の対応等について報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

⑧中主地域包括支援センターの開設について

今後も増加が見込まれる高齢者に対し、よりきめ細やかな対応を行うための体制強化として、新たに中主中学校区に地域包括支援センターを開設する。

→特に意見・議論等はなかった。

⑨水道料金及び下水道使用料改定の検討着手について

上下水道の安定供与のため、水道料金及び下水道使用料改定の検討を着手する。

→特に意見・議論等はなかった。

⑩小中学校体育館等の空調設備の整備について

小中学校体育館における空調設備の整備について、概要を報告する。

<共有>

・イニシャルだけでなく、ランニングコストも含めることで総合的に費用の低減が見込まれることがわかるよう、資料を修正する。

・資料内で整備スケジュール(年度単位)を提示できないか検討する。

→(会議後追記)

工法・手法等が未確定のなか、先行整備する予定の中学校分の工事期間が見通せないため、資料内に提示することは困難である。

⑪第4次野洲市子どもの読書活動推進計画(案)に係るパブリックコメントの結果について

標記計画(案)に関して令和6年12月23日(月)～令和7年1月17日(金)の期間、パブリックコメントを実施した結果、12件(4名)の意見をいただいたので、概要を報告する。

→特に意見・議論等はなかった。

⑫全員協議会への提出事項

令和7年2月18日(火)開催の全員協議会において、報告事項9件、連絡事項6件を提出する。

<共有>

人事異動方針について、報告事項に追加する。

3. 次回部長会議の予定

2月17日(月)13時30分～ 庁議室

※案件がある場合は2/14(金)正午までに所定のフォルダヘデータの提出をお願いする。

4. 閉会